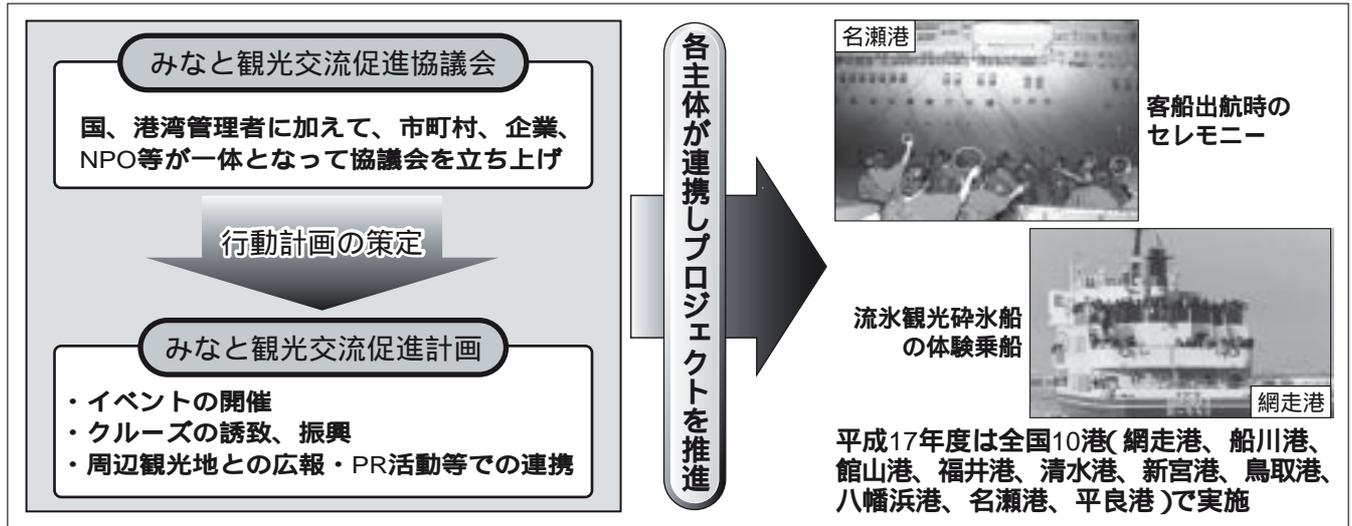


5 地域の再生『暮らし』

地域の振興を担う「みなと」づくり

イ) みなと観光交流促進プロジェクトの推進

「みなとの観光交流」、「海からのアクセス」、「都市と観光地の施策との連携」の観点から、地域の各主体が連携してソフト・ハード施策を重点的、一体的に展開する「みなと観光交流促進プロジェクト」を推進する。



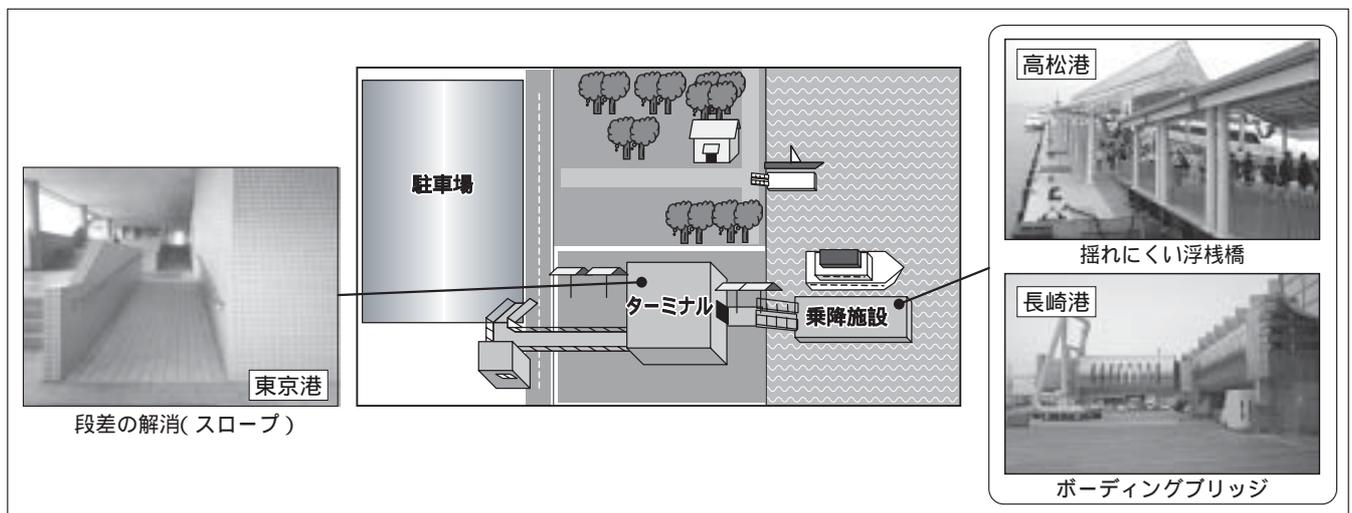
【みなと観光交流促進プロジェクトの展開イメージ】

ロ) 地域の活動を支える海上交通機能の向上とユニバーサルデザイン化の推進

離島住民の交通と生活に不可欠な交通基盤である港湾について、防波堤・航路等の整備により、輸送の安定性確保に努めるとともに、みなとを訪れた人々が安全かつ身体的負担の少ない方法で公共交通機関を利用可能とするよう、旅客船ターミナル、係留施設等のユニバーサルデザイン化を推進する。(石垣港等)

- ・揺れにくい浮桟橋、手すり、スロープ等の整備の推進
- ・離島航路の安全性・安定性確保のための防波堤、航路等の整備

指標：1日当たりの平均利用者が5,000人以上の旅客施設、その周辺等の主な道路等のバリアフリー化の割合
 【旅客施設の段差解消：39%(H14) 49%(H16) 7割強(H19)】
 【視覚障害者誘導用ブロック：72%(H14) 80%(H16) 8割強(H19)】



【みなとのユニバーサルデザイン化イメージ】